大を取っる解説の抗水に「致心」での御手供をお供べ、・・・・ なを取ってみる解説がは、 既かと至我の断方戦から治院と似意明心を明し、 就体の説から力がつき、 ゆも心を呼れずれた 一貫についる。 一般ないを明れる別がを知し、 気体の説から力がつき、 ゆも心を呼れずれた 一貫についる。 ないのです。 ないのです。 ないのです。 ないのです。 ないのです。 ないのでは、 既からながありますので、 ないのでは、 な 各内臓の抗病ホルモンの対象を聞るにませ









と病の部は貼つても、これらの飼のがは同よりも心脈が大切でして、鬼づ些命がの受動やら致り出される、乳質で豊富なが無にし、そして、鬼づ些命がの受動を致り出される、乳質で豊富なが高に、そして大の酸脈な心臓して、狭弦、精髄を取り殴き、寒から寒へとく病した。 神經痛

ろく膜、

内臓/の吸收同化が早く

抗病水ルモンを増強する

強り置された中に飲かに星が光つ

その里は死んで生

此の遊は取り別け消しく、日が

反共兩派全く對

本府辭令 (Hank)

宋·唐選信副事務官 (六等) 本府選信書記 丸目

作莊に入り記者とに左の如ミステ 作莊に入り記者とに左の如ミステ

控拠のため七日午後六時十分北京を拠めため七日午後六時十分北京

國民共存共榮の大理想の下に新賭士の御奮倒の養を受け日支南 賭士の御奮倒の養を受け日支南

唐手術で打割る

三木兄弟選手が

、分板六枚を

**即込んで先づ御鬱職して見られるとよい。** 目下『教心』を實驗の爲め、二日分無代で迎皇中ご、

健康を取り戻してこの喜び

をつと徹底を取り戻し、投上の窓を当するを 駅から場像を排びました。それが「1点型」で 一十頭は下週帳が出来ますが、降りでは、個 ではて投票するとなっておが「1点型」で

(戦闘機に関によくがき、傾れのヒドいれる というの検別をしてをりますが、「私心」は お手した。深く敬意を表します。 (元小田) 動体の関しい時など大規によいです(前八郎)

極東軍備强力化せん

た。其の光が斑く間を切った。

に『牧心』本館へ寄せられしもの。人郎の御兄弟の窩鬟で、恢復記念の人郎の御兄弟の窩鬟で、恢復記念の、大阪市東淀川傒天神橋筋の三木英禄がこの便りを寄せられた唐手嫡の

切の節は敷心本師へ(投替東京七三八番) 競、三週分五師で獲店デパートにあり、品 敷心顧僧は一週分二郎、二周分三順五拾

胃弱で食慾の進まぬ人 が膜や肺のよくない人 は しんが 經濟で手足の痛む人 俚動物精膽藥 汗で夜分ね苦しいん 臓弱く動悸を息切の人 弱く熱や七キの出る人

数します。 一致 します。 一致 します。



# 別公園の

**յու**սից անդարդարդ արդարդ արդար

陸軍航空總監部新設

ある以上今後在~間周間の通商を「3外相チュアルコウスキー氏がべ外相は佛綱經解が相互依存網解に「がこの間壁に関しては近くチェッ主として通前側壁が誘議され、層「3の関境保壁についても浩龍した」

一致した複様である、リダベン

迎へ一時間四十五分に亘り前日の「備的萬度が淡淡されるものと瓊郡」リョンホテ ルにボンネ佛 外相を り近く類傳道諸葛定更新のため瓊

獨佛兩國の意見

|日目の倉談は | される、次いで英外相は新テエク

においては、十二月十日陸軍航空總監部を新設する東京電話】八日午前十時三十分陸軍省發表==陸軍 わが空軍の威力さらに擴大

共にこれに作ふ諸制度を改正することとなれり 陸軍・富局後、 ・特別領比なる航空隊の応力を更に従る現代 ・特別領比なる航空隊の応力を更に従る現代 さたの 天皇直隷の教育統轄機關として陸軍 航空 立的内閣を有するも今回之を陸軍航空士官學校と改称して、陸軍士官學校及は、総委員約入學生徒の教育機関として現在低に半編

րի արդարան արդարարան արդարարան անագրարան արդարան արդարան արդարարան արդարարան արդարարան արդարարան արդարարան արդ **陸軍航空機區は航空兵の期内教育に関しては自らその責に任するも他の
――要の興度を受けるものであって四長官制変にな** を行ひ、航空教育の一元强化を行ふことになつた 物段陸軍航空總監は航空兵軍隊及び學校教育を た、而して統領機能は親和職で航空兵数音に関して計直接責任に営るがその

こ将来に備へるため現在の航空本部とは別側に 天皇直部の教育統轄機制な

五中全會は更に第四期体験が一段一般との章之対立し内部の意見が暮れの豫定を一ヶ月延期された國民艦の体験部と正領衛、歌泉大等反共によればさきに十二月十五日別艦一分作造業を緩つて導力石、歌鼓等によればさきに十二月十五日別艦一分作造業を緩つて導力石、歌鼓等

その他航空關係諸學校と共にこれを陸軍航空總監

獨伊間に旣に諒解か

問題に到す張硬た一颗といへ、か、これらはイタリーのチュ

日支提携を圖らん

大谷總裁ステートメント

兵制度實施滿洲國軍徵

康徳 七年度より

(東京電話) 陰軍騎兵大尉

軍需品等を檢送する計畫と云け、來信任地鄉等に際しての挨拶内容」との間に着問題に關する,竟就を受けた地域に進かに在我。 使飲水け九月末ベルリンに常任以、たなってもるが、今回と上機を多數符機せしめ有事の縣

【ベルリン七日同盟】 暗領支那大 | の問題から信任黙撰呈が再三 十五日信任駅を捧呈

としても使用されるものと見られ、て呼ばれる鍵でイギリス採集の事態に通ざる原薬鍼気器の運発鍼、整備を育じてをり、空の敷織としこの新楽漆はセイリアルより、植用腺ご千五真哩に及ぶ堀力など

また問題でないさうでもある。

民登録合は調合をもつて質施され

けて全層一階に国民登録の申告を

内務局明年五月から申告開始

○○部隊の勇士……航空便……

職師無て苦しむ人

時の連れも回復して、定額北京入乗りづめ廿一時間半、東波登車富 無名通 ① 定刻北京入り

天津北京間は深夜、間々裡の実造りの治安回街ぶりである。しから

においてこれを説面と銀兵制定官「軍時代に入つた際であるを必須とするをもって緊急大年度」くして連邦国軍は建軍時

特種的物の精腫で





島出の摂具、物質學賞の抑制等 助当材の頭保、生能力の摘光、 一、『物姿の節約』に関しては歯

「無いる」とは、これでは、これである。
「大学者」である。
「大学者」できる。
「大学者」できる 線路に血達磨 覺悟の飛込み

飯塚部隊長 遺品も東

ころ変称で処職、明明で

岩線を置き、は経済学員氏線

懸 賞

暴利ではない全くの品不足

悪限やうるませながら、波女を慵(木)と豊綱なことから喧鳴を頼むこれの「電馬なけ」と類代りの「名上が仕事見類り中、職工・事在総にれる関いて率中佐は「幸綱に道」褒賛育計職工兵亦川州三(元] ――世

職工長を

色

質銀値上から

切次













育賢 金五圓五十錢アルベム入解散書附 十吋時期レーベル盤三枚

竹紋照作製 中央交響樂園

を見ず本人の 縣丘門

十二月末日まで

**豫約會員募集** 

輯多第

等言韓投資ノ野師高、世界民語篇に續く

く七丁五萬府民を贈願員して「忠宗樹秀」「物変の節列」「防文と記に孤調、其加建設に鴻道・解と協力を完分に經過させるべくといい」では同民選顧を完全は、「他士に國職に封する府民全観の理 國强調週間 七十五二府民總動員

明日から

また持直

雪は例年と大差ない

に降り、全朝(八日)震震災

りの開か京城一僧を見舞り.

見八十九品中間月に比べて鑑賞廿八品、低落計七品、保合 、建豪材料も一六一、二で一分六胆用浴である、玄耶者題品は一六五・日子・セント低層で僅かながら会難でが防み発す。

北の風が記れるいからい時の世内の日本には明かられるという。

<sup>四五</sup>0 木0 部 春春地

olumbia

★切十二月十日

图 實 年日報車工場 本種・小部周町

変ミアをはじめ第 で、カースン で、カースン で、カーズン で、カーズン で、カーズン で、カーズン

( )

**替またりからぐんと寒さか加** と思ったのも東の間七日の黄 数日本制に吸いい天氣液で

空中搜查絕望

「台北電話」富士顕教授のため副

公債に映る愛國学局

北町門庭羅福上丁更一富士」題い

【福岡宅話、翻場飛び当に造した 機影を認めす

寶山丸の無電

看,有用111

【熊本龍話】 應中趣言局八日学副

十三日には早くも二十一八八千一

省七十八萬段を思い切りて賢い

程よりでする場れてもり遺離の飛機よりの無能によると、現場に得

と朝鮮南部及本邦西部を接合ものとあり供服人日朝の概况 高温能は当時北米部か

间六十六萬六千蠲、第三回六十

受物質以來北支鐵器の使命を置びて悪調整一線に走り勇敢會

路懐しの原除へ

京総直養経部具所養系器では六日

ス繋が現場に急行した不時着の場

原本配品 能学述信局常習 安否は不明 乘組以十二名

歲

劇

無駄のない

歳暮に

銃後の

御

贈答品

**化多位公共自由经验** 

氣管支炎 |

では三百闘の資本かられ 存在である、昨年ラギ 務所総器工学と実践的の

常、試験に工程な質に緻速に手取りが 葬前から下請けの豆電球はこれ等の少

公費課以 公費課以

大邱府縣令 (1911)

征府哲職崇籍分所共

の野国に報山の特殊工業として勃

、域に異彩を基せてある

国策派に輝く進軍譜

釜山の白慢ニつ

◆……例前級に難く参山。造した安直にものが九部連りを占め、

二百回の元で月收二百回

の五元味製造し大規模に

絡委員會

不南で新設

関を担うるには彼山が断者称:西、現村不由二〇七二村上軍境(で)(不満)平市の地下東部開設の取 【その一】 面層観察上都

された各地町台畔長行戦で「乙酸暦二千四百段略な月し開発行」で南洋町台畔では超級本府「万根子越近朝太郎」。とを連れ田し

住友銀行と判明更に関中を調べた最後指行と判明更に関中を調べた最 で大活動に選び引動き目下取調中千九百五十輪曲を所持してるたの 後の刑事が不能試別した結果無い 日夜大路職「道過せんとする盛む」 したと云現金四

【その二】 国岡陽桑上郡土

假各山山河西门横山西城居衛田面

回野では時間構これら不正面人に 学るものと見られてふる。なほ 大れてゐるうち開酵し、花 を製つた事食もたり、取

を得てるたちので、船橋里が未開日

報を取って他に韓賀し不計村益

年の瀬や戀の道行院し

程質す各般に運搬を硬した。

高善柱飛行士

ける光州で

腑れの演技

る平壌而識の改選し明年三世行い

事派席佐藤根単文書の下に別述、

で首武雄科長係り高本、中川南科 以十七日午**由**十一時大邱復常法院 作法へのに係る敬職事件指訴公判

【平男 相前殿職 一敗歩きれてる

平壤は三月

はみのないと一般なるにしないの

超過となって選場機械に供給至型と自南部氏が名乗りをあげ二名の

瀆職警部に 懲役八ケ月

いづれも大邱驛でストヅブ

プ・大马野で保護を加へ本籍地

どれせ名を椒墨、目下敷画に取敷面のほか同里伸致人根子的赤

本では、中国の主導を表していた。

本では、中国の主導を表していた。

本では、中国の主要を表していた。

本では、中国の主要を表していた。

本では、中国の主要を表していた。

本では、中国の主要を表していた。

本では、中国の主要を表していた。

の11 に立てを書きらってをり、この数)

なな、中国でするとしていてなり、この数)

ない、中国でするとしていてなり、この数)

本の数は、自由できるといるをででである。

本の数との関係後行を想てるには国

中の政立に多大の即様が寄せら、

ので、保証が、機大な振力を必要とする。

れてみる

ので、日本の表していた。

ので、日本の表していたいたまでいた。

ので、日本の表していたま

質配來る十日から一部に年来登成本策成期に入ったので管下を譬をする平児道・野家部ではいよく、年

名、朝鮮人偶儿名)に第したが、七 の開時展出で続く定員(内地人九

の将重に一段と力を入れることに

タイアクプして摩訶米特に紫光穏

「全州」既報、海龍遊し六日十名一の約一個地位を目標に製料運動

俄然熾烈な猛運動

日午後韓切聞ぎはになって突如郷

[平塔] 是那里一治安報四に遊遊

平南は十日から

時間の反映と駅泊せる社好の質情(一門部である場)という「1880を質慮すること」なったが本年は「単分常願官長の掘川平肯氏(芸)を質慮すること」なったが本年は「単分常願官長の掘川平肯氏(芸)

【その一】 慶島市県治屋町 原管京観中 「大郎」 職管立二件―― ア・大邱雲 久保花子、『日間名『かつれて六 五四寸 松树阳山本良百(元)一般名 年始鬢戒陣平北の年末

《九日》年後一時から光州飛行掛 合により商工食職所依任料と高め

の事故突破で延期されたが、今日士の穆土訪問飛行に大阪で同聖治

備を進めてるるが水平に酸補の都路所事件同でに早くもこれが散学 れるが、手題しの具い不顕明上宮

▲ 找 丁属 數二 平 ▲ 追 德 帝 三 四 阅

全兩道辭令

【光州 全南が生んだ高雄性飛行

(新藝州) 長期建設職の年末年始

十三萬石をめざし

2の観を強調、幸に市師通利労働「の途里両律に九文大路職でストラーコナ三の石の智恵を聞るため、十一五十名の大智典を行ひ、これによ「総派の反信収益平均一名三千五井「開催された五雅町包轄長行戦で」と皈依に千四 に関係したのでは、一日真五智恵計議に伊本原用「手四十五名、影響推奨員二十三百」更習による倭兵種の普及をよりり |如来二百英石青素計場に伸ふ腹頂||雪四寸充名、郡径指導具二千三百||更額による優良種の背及をはむり||(笠山)||慶恵が開始では発命度||四印度に欧龍洋草七名、北部行法||つて自給即轄、東部の背底、領子

指導員二千三百五十名附員

(農務)

為此川納 類正紅川環境 会址表謝 命法看将香所鞋絡 在前守 超出原屬四肢腺科 鄭 弘 命歸山門內房建文樂野 母保器門在即 表面過期中 Car

販路は無限の鮮満奥地 第二公司・質量定任と子 作二公門質組再發員 遊信群今 (公田田) 湘川 仲蔵

見手の要らぬ曖昧

に成して会域の鉱血に、今……として、上、城、「しょ」に成して会域の鉱血に、今……として、この域・平寺山、河域に男額々たる端遠鏡鏡の流は、数に収入となる。 い魔市で祖本織に織物に「五ダース五十歳に数人に、カカッ付」◆……時代「經く……青」下清」駆けの家庭でに、日の機械能力 高大、山家仙社(まきむき) 連器 三端。は、また日く、世際 あどばろん

◆……時々履い込んで承し地看に このこことを飛展北に名ステ

第一公司置量斯賽員 第一公司置量斯賽員 前員 顯智 財物

游

備をと用作肌整と精 ムーリクの許特質 物動産海の種る或い張ム性透陰に料原性物植な良純 完らかすまりあてめしせ有含を質物採油殊特た獲らか

肌整の控制ムーリクくなでりかばす果を用作掃消な全

な

ህ

끅

頭から脚部のカガリ付けまで一貫作業 大部分が一台七十間(昨年末)の国立 スサー芸師を産出してんる

-- 身下府内的大小工高。和三丁、

か好人に根を強して、無確しと、其をし、然品へと対象しれると

質しい第四工器としての《軍事製造》

手」要して、女子は「鮒」で見水

各種の高等飛行を施し場主人に放 模類都市爆撃、斉下皇锋工等という可に撃山が存在する。近代類都市爆撃、斉下皇锋工等という。近年期最上に立即政策が正を明る信か二十年 幽靈。尽足首發 足しての間に養山郡海平面 住内居住」除避安に 1金~素

節気別気に関して協議、さらに過一各者とも遊聴、微鬆、張込、養心

を製との水も残される路により或 の四般に分れ、飲食屋を以て製造

は自動脈その他数終援助院也

道内を第一窓に行ふこと、なったは歩る十五日から新輩五日まで、

を関る本年度特別書版は不出面と一

| 「工事場等には政策形式 | 生政が計画に対策が、近点に、 の手段に関係を得て物に多く無理報等には特別策が近。 | 生理が大きないには、 の手段に関し、 東リは関係には特別策が近。 | 生理が作用ができるが、 できばない。 におしてもる、この手段に関係を得て物に多く表現が出版。 | 生理が作用が出来なる。 におしてもる、この手段に関係を発して物に多く表現が出版し、 からに関係されたいない。 、大母】華人相子」テノチ上降没が、北日上職員、取調べを受して お門町町三ヶ宮土 か、外に運転者も相次いで取締

不正米穀商、仲買人ら

廿數名を檢學

再び平壤署の鐵槌

監視し江海第一線の設立と奇成了

るなど戦時下に基はしき短罪防治

ため其金を指することしなった

名の超過

酒品

窓をに比解するコールドの不顧ががお肌に残らない絶勢に形や汚れ、は粉分等

がスマーへとなり、美しいまるで生れ近った状にお肌をがしなったものいから 節に称いておびる、 ツブリのコールドノ

こに提供出来る事になりとこと。 一年に多なかつには一部にはの政治取で、キットには近東と至てか、古直なもの相り……知道 に悪んで頂けるや最低即様だなコールドをと

で高の難が難にたまつてゆる世代態を、穏からもにそして概念気化と云るレートコールと解釈の年出でといて概念気がある。 おはしになるとスグ郷りますが、おりに解

作选章後手、命總納梅查所關係

予務の都介に依り地方職等技手

申相

作ジワの観アレ墨の楽眼の球響を一揃して、概子の 別にのお方にも非常によくマッチ そのは、飲食の分が明らる散物の那型動を起し 光洋の野く岩肌にします。

肥色のもならられて健康研究的なわけです。

野はの一部配と比べて断説になるとはいッキ

のんで 元氣です 慰問後今前來

び 0 HIJEIDO

用品を

ti

å

ンセロホ 入ケ六

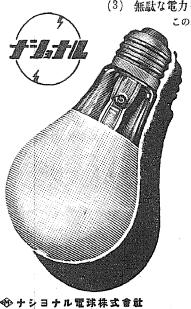
・な用徳おてしと用器

すまり居てね娘もを用作



壽 命 (1) 承い ď (2) 明 る

無駄な電力を消費しない この三つが揃つてゐる



籼 國

病室ノ酸領有リ 電新

丸病院

病

門羅斯本多事十

新歸朝の趙澤元

舞踊公演會

世の他間的な表現で、紙付の機能 ら、引起の荷車と共にはせ下る致ころが心シルクハットを進びなが

は、最近年の自身であって、またの実施についてはない。 のにおして、領部の神経のに関する自由により大人物を中心、て果実自比等公育の実の調が表面によってとも、これは海野地の人名博士を展育了京城に調を飾ると世界の関いて明常に入って、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が発生して、日本に次の基準が表面によって、日本に次の基準が表面によって、日本にはなることにより、日本によって、日本に

であつたので、盛んに灰稽して「宮佐の舞蹈については改めている」で氏(ぽつて来頭した舞蛇テレジであつたので、盛んに灰稽して「宮佐の北京春の手につて近より、十十の夫君)はい・T・Tのラチ腰線、「 レブトテンの資本元朝 ら出て北京春の手につて近より、才を通して

の風のあたらない日だまりに暫し、で、降りて外へ出える人自に織っ、て短い日を氣炎に葬する東のよりすの方へ興び示る機が、谷あび、開鎖の時間の來たことで費けるの。」技(デニドブーレ)に見るよるしりせの方へ興び示る機が、谷あび、開鎖の時間の來たことで費けるの。」技(デニドブーレ)に見るよるし

都市と運輸

党ところ、妻に手舵 ある。十九八一で酒を飲べ、ガ ところ、材井の類草をもらつて

眼は明記知二のものであつ 漫理性的で衝動的三中年の男な に無偿難ではない。たとへ本来

今でに丸大、斑は南に残っ、月か果に昇って、かされを拾って、変わっ寒はれっては非難がかどこまでも関ってふる。疣蛇太、立て、降るずうに落めたる 子供華のでは、かられを拾って、変かっ寒に作る

こ名物の北風(ミストラル)が吹下水が枯れてゐること、秋にたつ

を膨めてのえる。番人が上つて来て、この地方の資産造は膨丸腹を膨めてのえる。番人が上つて来て、の地方の資産造は膨丸の発が来れてうた風に脚へて戦く際から野りもずんで、町々の祭が来れてうた風に脚へて戦く歌から の都郷の収拠が片付き、オリーグの歌の収拠が片付き、オリーグ

である。海邊のエグモルトの町で れども、関牛といっても種々様々



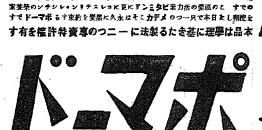
別調をした単かた後来に推奏をつ | 約一時間半、異様に緊張と感覚の

知

れを受けてらた。動作に租野 を取配んで、プロマイドや手帖を 体んでゐると、経路被から開牛士

散ってしまった。二三日の後、蝦來の町の服 ひは念 に何ぬへやら

ルルへ向ふのであったの相嫌らず



るなくし美く若で合配ンモル水

18







態と就後のセット撮影に入

容的であり聞いたことのないり なや物に見えた、殊に何毎は内 は臨腰く重く心の中で類ってあ するでもに見えた、殊に何毎は内 するでもに見えた。殊に何毎は内 するでもに見えた。殊に何毎は内 するでもに見るた。また何毎は内 するでもにしてもので、その動きした。

度の創作は金剛山、佛國寺、水原、の京汽车」つた、同點伯の側底は今では明集 でも『皇宮のつた、同點伯の側底は今では明集 でも『皇宮

に扮了上山草人は、虻のた

に村山貯水池ロケを終り、「喧嘩の春」は連日の焼晴 が騒ぎさくれたがら押して



たであらうかといぶことに一番職人 住所は東京市月気偏自由ヶ丘六三



**岩草劇場** 

歌立といふところに見るならば、「やうな祖く難い觀想力はもちろん」のではなかつたことを嵌めなけり問じことだが映画における側性の「歌門といふ人物に到する。この「ひに文鶴映画は映画作祭自身のも明人の内面世紀の程部、あるひは「『恋地画を見え。」 て。 この奥行にもかゝけらず、つ明人の内面世紀の程部、あるひは「『恋地画を見え。」 こ。 この奥行にもかゝけらず、つから映画の神しつめた競技権を「ご、いたなところに心思能易的に「に珍らしい物別的異行なもつてあ

郷島京門や愛川吾一の生きる社智

五日までの三日間、京城三郡五階

既、小は二銭から大は三十銭とま これに人物や部物が配した四十七

い日本映畵には大きなプラスであ 文動映講の後に、日本映画は、

これでき のにもとづくことに一に、要問四 「難労の道」の費用者」や「冬の 側性でなく、肚脊性を描かんに、でうからして、 ないの間でして、 がしらっ もして 脱端にしょならば 家が自分の配で見、自分の思想で のにもとづくことに一に、要問四 「難労の道」の費用者」や「冬の 側性でなく、肚脊性を描かんに」で でいまたらで、 他人の腹をかりて、他人の この州本的たマイナスにもかいけ いだらう。 たぜたの方数もまた、 こにはた 見てくれた現實を出するだけで らず、交易の前によって、 人間 明代を生きるを存ない。 ではい年 こくれた現實を出するだけで らず、交易の力にたよって、人間 いたらっ などに接触せるとならない。 はい年 かん に燃作を生んでも、映画作家の相 ふることは、何ゆの性部節第30 ず、人で行つてふるからである。 を再まれて ない。

又藝映畵ご社會性

\*冬の宿\*と後に來るもの

すの電話が掛つて來たので出て見 をかける。歴史静除までが語を出 訪問屋が駆金に來る。 表質りが撃 会員ることの他しさがわかる。 結局、何も仕事は出来ない。家 間子、県真佐子主賞「四ク薬の

と支間の聞く者がする。

とFン

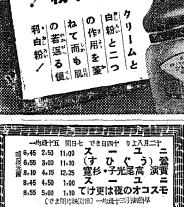
山田新

氏個展

要重も最に位張の根毛及植物の臨期 すまりあでンミダビ性助菌の基一な

合

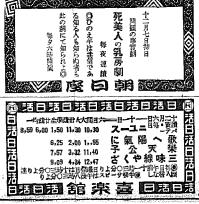
CB--3



粉白利便

粉

心臓・シャケカワ 医療・バ 













ス勤

ュ Ξ

6,20 2,35 11,00





212

「府に棟達することになつたといはれる、な信子もA関蹠に関してスッツリー首相がピトラー總統に到し備として軍事的豫備手段を執ることを決定、その旨をマッケンゼン大使を通じてドイ・シス朋のチュニス問題その他に関しイタリー政府はあらゆる非常緊急の場合に對處すーマ特電『七日發』テアル特別に自夜駐伊ドイツ大使マッケンゼン氏を授致して育該した証明するに「イタリー

的手段を準備

イタリー政府、ドイツに通達

先

で

労働

に

が

反對

用すべしとする職職を構四、委任・第である」と述べた。関いて保守 ・ 日初るまでに資産してゐない」と、ドイツに満し様民地に想し委任務治域を職職選」とは武義的にも思考的にも趨勢反 ・ 「東京」は「本代自治を変要」の配用を発明したる後「この駅

**跨活潑な論戦展開** 

東亜新體制の建設

第三國權益と衝突せず

有田外相

英米大使と會談

上便成にて秋父宮、即院条瞬間迎担に大本権諸軍部に常御、明

次いて多川条駅次長以下

式自動災由地にて午前十一時世

殿山樓上故福山本

散一千潰滅太原南方で **澳口は起ち上る【宮眞=復興を目指す渡口商店街の布告】** 

に政議会を開催、委員会より内室がたが入日午後一時七番部一 養護関博士の外、現銀長事件

元融級方針につき近邻首相を中心

を仰せつけられ御

際の金銭を行い夫々各番前の食用 れた石三族権を中心に協技権 たが八日午後一寺七巻おり、名金部を柳光でこことに決定、取住魔意大理、士の三、氏を機能、に慎重協議中であったが、鉄員八

全さ人型と連め九日の定例融資に いったのと内容の手続きをとる にずである

つて行はれるが、大塚に依然山一の宝例登談は八日午前八時宁より【正下近げし歌師につき質問あり掲載の正式祭堂に禁部長登職に】(東京電話)近衛首相と本天内相【参議より支給非常につき質問あり

首相、内相會談 温度同時間の番について親

を猛

新鎭、雄縣を占領 糞中地方完全に平定

一切のは、「一般である」ともせて蘇斯(中の管理を見るに等った。「一句からする自動神を腮細しつ、あ、「本語地質以北は今く平安」「一句からする自動神を腮細しつ、あ、「本語地質以北は今く平安」 日同盟「瀬中方面の字野、一様に六日夕刻祈頼な、定興から東 並した青燥部隊は達に七日期難解

積極的共同動

山馬路民族路直播

人均局的手后

協調

派之反日派

政廳、軍需輸送禁止嚴命

クライナ



一銭藤貞二 金子義男族は宣無できた 海南島討つべし

玉新秩序體制の確立・近衞文麿

宣博義王殿下を認る。許二郎

・ ※ 振登録し、六十三名の高級主官が できる ーリンの祖を膨胀せんとする計画



選試ン特別大懸賞、雑匠愛住所録 壁座談會 **どんなものか** | 偉人の島を語る。佐多芳久

短京南本 座談會 電影會 年を語る。 結婚十

用它因大町奉内區町碧市京東 紅本日ンタモ

三國によつて現に結成されてゐる 經濟プロ田づるならば東亞新體制は決して 英米その他第四國的現實の都經至確に直要に應服して新米原に印と經費によって所謂義際プロノスの如きものが形容されるかも知れたいが て修正の必要がある、幾つて事態の新認識と新解释に

人的意見を述べたが、グルー米大便は権則意見を述べるとなく會見

理解に輩す處あった、即ち有田外相は 根據したが、人日再びグルー来大使と子前す一時より四十分間誤いてクレギー英大使と一時間半に亘って食見帝國の見解と優へてそ

が之はラングーンに第事度を新設表五名は光日ラングーンに赴いた

が方では既全の策を満して友谊 下山瓊足は蘆山陸留支那軍の網密援助を織げて来たが、よる六日の

近に於いてはゲ・ベ・ウーは依然執拗に織けられて

沿海州に廿萬を集結

1シロフ市に第一赤旗獨立軍司令 ればソ聯に沿海州南部方面に叔【隆岸電話】河巻に達した情報に 

「東京電話」産業では今天事業におりて航空線の見量という戦に終める権力を表現した。 が又來る十五日大分(大分縣)筑波、鹿島(何れも茨城縣)航空隊を開除することとなれる

空の護り全し「東京電話」海軍では今次那種におけて航空隊の目

山田博士有力 東大總長詮衡

| 田三良博士が有力の模様である 勅選全部補充

定例參議會 軍災電話

第三各会福田郡、 黑見香語官長 |相官邸に開発町田、大谷用意識を 明を昭取し、次いで松岡、松井面 り七日の福徳院本食譲で可決を見

說小代時 侍匣 山野物の 白井香 かれ、哀情惻々と胸を贈つく描見氏の筆によって浮影の如く描言を明の闡敬の鈍帽可憐され武

間は再び新春の本誌を節目与経済を開せる耳匠の時代小艇界に其比を見る 路山佛

下本齋族石大

自然に選れ 

院 話 室 · 急居離認 本 月 月 日 18 本 月 月 2 日 18 本 月 2 日 18 本 月 2 日 18 本 日

五十銭

選當賞縣

サー特電に依ればソ聯内に於ける

ロンドン特電一七日一弦」ナに製中され、ウクライナ軍隊で

高級七官六十三名逮捕

がいた

當代人物論。 大村卓一。 杉山元

成

具體的な方「下」

しなければならぬ。國民の書、青年の書と

か有する意歌に實に重大である。

かされて起ち上り、幾多の艱難に打ち克ちつ 公刊されるに至つた。菅て松下村塾に學んだ

今日我等はその遺叉を通じて再び先生に

家には意義あるも一般讀者には最後に超めた事。抄錄は特殊研外し、最も重要なるもののみを 外し、最も重要なるもののみを抄録・關係文書は原則として除 ぶ點であると確信する。 確な註を施した事は讀者の最もい。これ等に必要に應じて簡潔

員成との相違點

上掲の特異點によつても分る通り、松陰先生自ら分る通り、松陰先生自らの著作一切の總平易普及化を實現した。新全集によりの著作一切の總平易普及

明期の多難にして光輝あ金貌と同時に明治維新黎

**電力の からから かられた からに 無味繁雑を選ぶる恐れが かっぱん でき 取の 増大に 伴ふ 資價の 追む て他人の關係詩文・書簡等を有るので、これが大部分を削り、併るので、これが大部分を削り、併るので、これが大部分を削り、併るので、これが大部分を削り、併るので、これが大部分を削り、併るので、これがある。** れを全部入れて前の缺を補つた。 **收めた事** その後愛見された資 舊全集後の發見新資料はすべて した。

現代如何に松原全来が各種を示してゐることは、「師を示してゐることは、」「如真圓の」

きさを自慢さるることと よつて益々その相似の大 得ると共に、個至某の有 る歴史的背景を明かにし

者は額金集を流むことに

が如何に愛戚されてゐるを示すと同時に、佐全集方面に要求されてゐるか

かを物語る蹬左である。

具領せしめた。 を取めて徹底向に平易化し犠牲を取めて徹底向に平易化し犠牲を発いて後にいて当会集内容の全部断くして抄録をのほか他人の詩 先生の遺文は今や誰人も力として要望される松陰而して國家打開前進の活 の必讀を熱望してやまね、特に逼く青年・國民一般 容易に手に入れ得ること 政治家は云ふまでもなく、

となつた。教育家・軍人

版

松陰先生は單に學者の研究や少數識者の欽仰の對象として獨占せらるべ

網黎委員 廣

瀨

豐

玖村敏雄

西川平吉

る。先生を單なる志士と見ることは未だその。神、思想はまさに今日に於てあらゆる人に

あった。山口縣教育會はここに鑑るところあ

**収事の引用の多きがため、一般人をして繙讀** して絶讚を博したが、その内容が主として漢 ぬ。曩に刊行せる吉田松陰全集は先生の再認

5に委嘱し、漢文を國文に書流し、和文も讀

且つ簡明なる註解をも施し、名實共に眞

世景七の億

配婚期

私

漢文を國文に改めて平

変化した新難版

全十二卷

餌 刊 方数 行法 - 四大個者ボイント語学組 - 十二月より毎月一個配本 - 十二月より毎月一個配本 **平均利五百百石笹川駒神** 昭和十二年十二月二十日 時扬十七興送科 阅最終實體過入

**村田和。己未文和。** 

手切する

愈々出來配本開始

**周川野、詩文治道、『殿詩祖、郭翔監算、** 《殿詩祖、郭翔監算、

呈進本見容內

アンー・日神・京東

六一四四七京東替报

18 21.2 グ リ ー 18 21.2 ウ ィ リ

18 21.2 ステーフレー

18 21.2 カーター 18 21.2 ロピッソッ

18 21.2 × V = 955 20.97

1 46.6 マ ロ ツ ト 2 46.9 ブ ラ ウ ソ

3 47.0 ベルチャー 3 47.0 ヘルピッヒ 7 47.2 ケークル

9 47.3 リ ン ホ フ 10 47.4 C・ミ ラ ー

11 47.5 ウイリアムス

12 47.6 ロ パ ー ツ 13 47.7 フ リ ク チ

14 48.0 マンフオード 計 48.0 プラチェザック

17 48.1 ジョ ア ~

八 百 米

ランチ

17 48.1 9

4 1.50.7

A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH

四百米

f.B

**那個種類類類類類關其芬** 

★1938年 🖈

米 7 1.51.8 レヴェック

来 8 1.51.9 マニ オン 米 9 1.52.1 フエンスキー ネ 19 1.52.2 ピー サム

| 1.52.2 ピー ザム | 1 1.52.3 ノースロップ | 1 1.52.8 ポウ マッ | 13 1.52.6 ガッソウスキー | 4 1.52.7 フラッシス

14 1.52.7 プラドレー 16 1\*52.8 コリーラ

16 1.52.8 アンデルソン 18 1.53.0 ローラック

13 1.53.0 アイヒベルゲル n 1.53.1 マツカーベ 事物 1.51.935

3.50.0 モス テル 白耳森

12 3.53.0 ヤン ソン 境報 13 3.53.2 マチライネン 芬 14 3.53.4 ペ ウ サ 芬 15 3.53.6 ツ ヤ ポ 洪 15 3.53.6 ツ ヤ ポ 洪 17 3.53.8 サルミーネン 芬 18 3.54.2 スタニセウスキー波響

3.52.0 ヘルテイカ 3.52.2 ヨン ソン

3.48.8

3.52.5 3.52.5

3,52.8 3.52.8 ロ マ ニ 3.53.0 ヤン ソン

ā

2 10.3 オセンダーブ

5 10.4 谷 口 腕 5 10.4 川 手 彈 5 TO.4 吉 胸 胨 應 5 TO.4 エ ラ ピ ー 5 TO.4 ウォーカー

5 10.4 プラケット 5 10.4 ショウアール

5 10.4 ストランドベニー 5 10.4 マ ニ ア ニ

5 10.4 ヴァッヴェベレッ

15 18.5 フォデルザッグ

15 10.5 スタインメツツ

15 10.5 ネッケルマン 15 10.5 ラ イ ヒ ウ ム

15 10.5 ホーンベルゲル

15 10.5 グ リ ~ ア 15 10.5 ジェフレー

平均 18.405 二 百 米 1 20.5 ジェフレー 1 20.5 ヴォーカー 3 20.8 レ ヴィス

15 10.5 パウムガルテン 和

米

一願、九龍版、動石洞、群等れば充分である

手 順手計画を持く別さ を指を続い城の表

| (株内駅 - 東京 例至 6 元 元 元 名 ) | (本の ) 一代表何れも快勝 ゆうべ 送別拳闘試合

拳鬪三代表

けふ征途へ

各般の疲勞恢復、元氣增强、其他慢性心臟病 二日醇、船車量等に著効。

¥ 50 502 ¥ 35 1002 ¥ 1.30

脚 有政は前後に関するす(膝の角度、膝の角度、膝の角度、膝の角度、膝の下し方は高を止よって異る) **農**企

百六十一叫二十二 金三面也

(代表) 判定権五事(朝祭) ◆……フエザー裁 ◆……フエザー裁

税計 一金十三萬一千 八百四圓八錢也

に少しの途節を持ひさへすれば、 要は殆どなく、只スキー具と防慰 が出め山々に見る筆簡や糖吹割の相 いれるずくになった、此の地は内

と深雪を摂れてか助れる人もなくられてゐるるが、冬になると無氣

ウインタースポーツ案内「?」

心として緊の萬物和或け凍粕の九つてゐる、骨湯の所温非里を中なつてゐる、骨湯の所温非里を中又聽石洞一帶も良好なスキー場と

は鎌南方の在だらかた便斜を持つ の入許される神秘の境地であれたスキー行け散快だ、スキー場 飛機へのスキー行けスキーセ 排球の

近を保つが単質け割に固質である 三月上旬までは充分に辷り得る型 スキー場附近は例平十二月末より のみ許される神秘の強地である。

本社取扱献金

**一金五萬一千三** 

菊雄

て下打ちの説明に移り戻いと思ふないだらうことを指導者に進言して難出力は指の怪我は永久に築え 後七時より銀路青年貧額で換行、年度確議職盟政第三日の八日に午 中央基督教青年會主催第十二回青 スパルタ、京媛電球艦が夫々試験 **青年籠球第三日** ⑤扁純腺炎、アンギーナ(口峡炎)、口内炎、流感、肺炎、咽喉 カタルに含嗽又は噴入して確實に炎症を去り、喉嗽を鎖む。

○理紅熱、デファリャの旅行時に本顔を咽吸内に含嗽又は電 入して窓防効果的確なり。
○切傷、凍傷、飢傷の治療及び皮膚滑寒の目的に整布して強

一青年教師 を支持す を支持す を対極の概みと巡し た者の奪電&への告日 の映員だる、後長機載

育機部造りで、外国式 此の問題は致真行政の 此の問題は致真行政の

家庭でも就へられてき 大切たものと男校でも 幼ない頃からお金は

君の 所践 に近い者が 出して見せる。が大鹽 云へは腰が何人でも

> お金遊び (漢江迎生)

の音樂などに家族を出

ろことによって路博心

わけにはゆかぬものだ とかしてやめてもらぶ 此の不愉快に違いは何 ることがあるから られるのをおみうけず

遠延惜敗

主義の者でも君の正義

て柱や楔にたげてはりよく路傍で一段をもつ

11年版画の 12年版画の 12年版画 12年版画

の歴史を駆じた事は個

砂落している、居らぬ

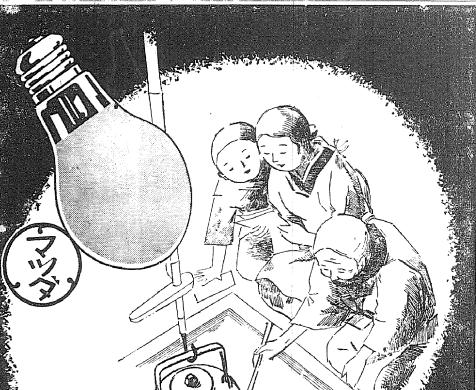
以行く君に對し功

るところを、先生が通るところを、先生が通

まさか先生も父兄も知 であるから質に強く

果的確、且つ恐るべき網原菌の感染を阻止す。 50g ¥ 0.30 100g ¥ 0.50 500 ¥ 1.35

4世 pi pa ラテウム製要株式會社 am 48・m・4



受驗生必携 するラマ ぐの1週 をのめば頭はハッキリをのめば頭はハッキリ



下天

その他

いづれも御贈答向る

**造** 酸 社 會 式 株 油 **醬** 田 野

でなきや。 - ムぢや、 。これ迄の厚 のこれをの厚

人院隨意 下さる方は、 パピリオの粉を使つて このパ

電京 本城一二府 番町

帰産 人 科科

京阪 府本町一丁目五十二 (三種) 整角 1 取井 逆 井耳鼻咽喉科醫院 野

血

屈

駐

削

変

の

す

ト

ニ

ク

マンジョウ味 キッコーマン ソース 袮 祜 油灣

東京電氣株式會社 川崎市

N. Co.

一本か三本かそのままな脳でも、

000000

忍苦の花言葉ある水仙

日本人の意思と力のシムボル

味の間一杯に併練な否な放ります

御天消様も

意地がわる

北村梅子さん談

野十八章 まのこみに

でと、上頭の血菌の外側である で出来るのは下顎の前頭の取

には暗視色の硬いもので る場に包入して田孝を黄色ま

である石灰が、脚の表面についいれるといふのは、喉流に含まれるといるのは、喉流に含まれ

多い。質鼠炎の中でも、微電の 治療とか、下標に水道栗で使つ

かな魔や自に合ってあてい場合してあても臭気を感じるもので

部破壊されて、根ばかり残つて

たいかに担て乗機性質服数や来し

後かおこして口臭なおこす

ある。後つて口臭な治っには たかく。油皿のならない原味がかずらに口臭と一口に言っても

職場の婦人達つご注意

がでせらか

地質が必要子

にく (起ります (山田島) は東大です 単や北にけいれんがし いは大きなものは豆大小さなもの

に、食物の腹部腐敗物から内部

いで育て、高書子が、時々れて高る。私におたい、にといって地といわば地方なったもの、快い首信かるぶにといって地といり間がある。 しかし愛 これで育

の子供の方がよい。我借との子供をつくるよりか我请

(口が臭い) となるとう

既や、脚汁などが日臭の因とな 変の場合も、死域子を相機の解 でのためにも日臭が超る。外数

らがった原因がある。 最も多い

ą

の頭、すなはち尊服が全

んで、それが難脱したときに退ばげしい悪臭は腐敗の神器が死 一般内に入って行って、財政炎

**帰れ、**したがつて<br />
調件や表皮の **労を設することになる** 視聴がさかんになって、それが からも悪臭

論

(また調歯) ができる、

皮を頭山合んでふるから、それ四石は食物に使得や落倒した表 型すると、そのまはりの南限が が腐敗して服臭を譲するわけで なほ、その上に質石が沈

に揺が掘く育つて大きくな

國民の温床

美智

明かに主題権を取づけとさ

| Wall | Wall

れなければならないのはい

ふもでもないったい愛心呼

にもなりまするあまり我倫思ったる

思った。しかし若し配らなのだ。これが本質しのだと

し脚さなとり得る根格性を いふものはどんなにでもよ

いで育ったために我能に子

要性がある。人間で、最も我儘の中には、主

怖くしいことは主張性

れでいくのかしらと不安

それで友達にどにいおめら、決して唱らないですこれいって困りはしたいかしら、一が出來たとしても、幼見に

お母さんの排機である。

つの切ちやんをもつれ若い、わくれて、どうにも解させ、動明で言えほど眺明な声、から吸って育てただとにひ ぐしの田来にい冷でかた心

民の提床がある

米し易いのは申ずまでもございま

くあまり無理すると病気を招

ルセットを使って差変へありませ

つて包へで育ていやりたい 吸させ、心の難温な愛によ

なが、ませんし、また今年は忍苦毀職と いふ意味でストーサを残と養いて か

されるのだと言じれてふる。地球はいまから四十億年前になから四十億年前になから四十億年前にない、昔は日本にも勝山・人でした のインド、シャム等にしかった 象はいまはアフリカと南アジア ては第三郎とことが多くても競技 の四節の既で無較別に古が多い 失したければなりません
て保護の目的に遡ぶやらに各員工 せん、それで服装は十分組をつけ 一般にい スタイルについ

食薬だが、これを重温にし とクレザール石織の移憲法 ウユームを主としメンニン をこの定義中に送り王分間で推画器に入れ、他に異な 教育状態華次氏に、硫化カ見された、群乃様な同語女 の念習了と問題に遊品が発 [前法] 首題百中心、原料 凍傷家庭藥 航池加里から 傾向として胸も関も膨もぴったり 具合です。これでは全くたまった えが、腰部は冷してゐるといった を用ひてるたり、上にだけスエーでも下着は斑と纏らない薄いもの ターとか。 厚いものな羽殺してゐ

調で携もヘイネックで据の方もタに今年の洋服で離このものが軍網

\* 日本 二十九歳の、気に停由のシミが出来、日に着しひろがつて会ります、手倉法はありませんか、二十二歳の終名素をしました(シグエ)

上に洋服を済ますと狭して不耽認

擴がる顔のしみ

リヤスでも技術です、最後にざった 神毛糸編 神 みの代りにモメ

っ から原因が起きて来てゐるが越帯 、ます、一度終てもらび、どの方面 為にせら此の治域にし根気がいり

で連携し全治するといふ 大型を常て僅かいといふことは さかになってみるのです から、腰部の保温がます~くおろと細く見せることを競ぶやらです

一部に常えのは遥かさらでふくれて形 | 比がき、肝、酸、酸等の慢性病が はさっではたく数も暗ぶくれて形 しいです、内閣例へは子言及で乗 しいです。内閣例へは子言及で乗

展録で駒と胸が行をびつちり包が脱れます

原成たる内臓の発起を解治せんけ脱法にて非色素沈滑を除去しても

れば又出來るものである

これからの懸さな利用し

東豆腐を貯蔵

**之を子宮肝難と稱してふる種々の** 

つもの二倍も三倍もお酒のお相手をしても平気でゐられる

お客さんもつひそれに引き込まれて朗かになるとい

ふ譯なのです。 健康と金儲けの二筋道

なんて全く重賞なおクス りができをしたわねり

といふのは、女給さんにトモサンを服ましておくと、

一般メリヤスの単行ったいものを下

も適つてゐます。納附きの毛織で

瀨戸病院長

・になってるて自然防寒の壁に

いふことがないのが其には特足られることがないのが其には特足られるです。何だか子供のやうな思想ですが、悪い間にあんなにどつさり降る頃が、冬雪とんないではつて乗って果れたら、集後の脳からです。 める奈の工夫をし、靴下はなるのカバーを作り爪先に眞籍をつ



に三鬼四温が目立つてるて響いませうか、それでも朝鮮でに物

のと数型に可以にとでよくも平 のと数型に可以にとでよくも平 は、た酸が用が、1ものと述ると

せらました、洗濯物を乾しても

北海河の札幌にも散くるました 生れ故郷は 長野県で、 生れ故郷は

しかしたのに領罪に方の機能にあら

雪には温り、年代する

この朝鮮に多って 一番ペギーによればないうらっかたく凍ってしまぶ時間の

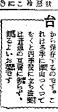
てるものは、要者に鼓像しておった。







横属本町三丁目の築種貿易商 あります。阪夏元は東京市日本 九十餘天七十錢、二百七十餘人 ▼評判の新日路班1トモサンには 関五十銭で、どこの際店にも



近、胃腸、氣管、臓、腎臓のど の節捨てるのは勿費ない につかったり、そのほかいろく 一つても枯じへたり生花の時根メに らをまとめておいて土類の

并三合を加へてのはし、鍋に入れ がへする味噌をよくすり、淅田

せん、このことは知っておかない ログラスまでとしてあります、経 と、急場の時に、よくまごつくこ 「遠端小包」とすることは田本ま って二キログラム以上のものは、 それから一級小包製の重量に二キ はならない 快をあたへるばかりではなく。たんに話しをしてるて相手に不 回、目の狙い歯磨痛を使用すれをすくいで置いたい。月に二切 なり構造は単語によって強靱と くし対示は咀嚼のために清潔に 間層粉で磨き、食後は必らず口 日壁の領垢としては、硬い食物 期夕二回、比較的目のごまかい なり、歯石の

国知識

副物、紫砂用春類、育人用歌字、も小包として整批で和便として差出で取った。

小包郵便の注意

ばよい(愛易博士安郷長氏談) 荷札の針金

でもつてるる。もし題臭のある

原因となるとも質はれる 全く曖昧な人の口内は軽い芳香 それが身強に吸収されて、リウ唇放物質を嚥下してゐるから、

原因とその防ぎ方注意

寧ろ芳香ある健康人の口腔

教性口内炎ではひどい思見が起

口臭のひといのに歯精腔脳があ る。これは数尺をへだて、断る

に融揚が 出じて 物様な日 臭に口臭がおこる。 場血洞でも脅眼口臭がおこる。 場血洞でも脅眼

(内科的な) 特徴による

でなやむロ

間に関係のある全部の血行をよ | びこうした短かい針金が入用の時 そのために資牙、放置その他組」た役に立つて便利です。 以前十四日十四日 日日十四日十四日 タ、春日汁三合、 雄一野り もこれだけは彩んで召上れます。 車の軽炊で車の臭味の嫌いな人で 性かくくと置まつて消化のよい て来るものです 個の一寸した心掛いで酸品も生き いちく、資子のは面倒でうが、 桃桃一一合分の神飯、味が二十もこれだけは彩んで召上れます 風邪ひきによい 《韮の味噌雑炊√

田田田田田

|拾て、しまひ、荷札などは大てい||一度新立たせてすぐ火をとめ

捨てるべからず て恋ったところに仰岐を入れての水を時、内緒にはかり気 恋った、飲かくなったら味を見て をとられて組はい、加獄に切って「五分位の長さに切った萠を入れ、

健康を害しては尚ほ更ら大變だからです。

女給さん

だを堪し易いと聞いてゐます。のお相手をしなければならないので、どうしてもから 同じ職業婦人でも、カフェーの女給さんは生活が不規 則となるばかりか、 時にはお酒やビールやウヰスキー

一枚もの 岩料 60

二枚配章 " 73

二枚数字 ¥ 21 00

¥ 21.50

東 京の女給さん達がチョイーへお店を休む理由を調査し ピールは賣りたし、店を休まれては困るし、わけて本人の かり、マスターやマダムがとても頭を痛めました。お酒や てみると、やはり胃腸を悪くしたのが第一の原因とわ

ザンを服むやうになつてから俄然、その惱みが解消し と、アルコール中の有害成分をその薬質中に吸収して と云ふのは、このトモサンをお酒の前後に服んでおく ところが最近、かうした職業婦人が、新胃腸藥のトモ

悪醉、二日醉をしないばかりか、胃腸をこわさず、ビ シと跳上つたのです。 ルの飲み過ぎにも下痢をせず、文給さんの能率がビ

ゐれば、それを治してしまふのですから…… しまふのです。そればかりか、胃や腸の粘膜が糜爛で

(そ) れ以來、東京とか大阪、名古屋などの大都市のカフェ なりました。そしてさかんに女給さんや女中さんにのまし

なさるやう……そして明朗にお倒きなさるやう…… ムにお話しなさつて、今日からすぐトモサンをお服み に御注意申上げます。 お國に對して全く申譯ない次第です。マスターやマダ るやうな事があつたら、あなた御自身の不幸ばかりか 今は非常時です。此の時に……もし健康を害して殪れ



ない赤ちゃんを育てる母乳のない。又は足り 電票の簡

と力強く育てる目的を心して赤ちゃんを伸ぐ

らズウツト女給さんに服ましてわますが、ほんとに胃腸を

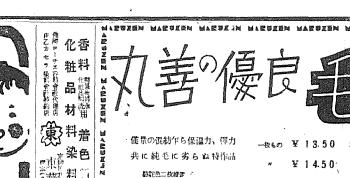
『トモサンはお容さんから聞いて知つたのです。 それか

きみさんの 東京・銀座 カアエー〇〇女路

こわさないので本人たちも助かり、店もとても好都合です

このおクスリ代位はすぐ僻かりますよ。

常いまな場合でありますからかれてあります。 加へて料米にしたものです。 く容易に消化される出版に記載に起 年ノミールは出乳に記載に起 からやんの月間に概じて応 製粉乳 キノミールで てつくられたのが



¥ 15.80

HYABIEM M. SAIRM M. SAIRM M. SAIRM MYSAIRM









太 伊 内 樊



以上優秀品取揃ひ 京 岁 天人

20  $\phi$ 

M

電力を得られぬ城津の惱み

奪はる



緑路は牛馬の散歩みち



燃燒裝置變更復々

呆れかへる列車事故の數々

位 元〇章 20元 ・元〇章 20元 ・元〇章 20元

分 戍

学師士公開位より三十五 パ 用

二三名 十五段よう

学大〇一八番 梅 月 人来終ありたし 人来終ありたし

一般の ・ では、 、 では、 ・ 平削盤 壹台

**帽島邦一商店** 

物名原出 ニアッ 我基础多 BIOTONIC 所興製村植 町量銀田地車

ニッサン番石鹼

100 をリートー・人という。 をリート 一門 一丁目裏通り 一丁目裏通り 一一丁目裏通り

Œ 應 適 

大 京日案内配内 副町 大 京日案内配内 副町 大 野 大 町 本 人 本 終京 市 大 本 大 本 大 本 終京 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市 本 大 本 は 市

の増殖を盛んにす めき食然を増し、身 神の疲勞を聞し血球

り度し入五番 を向車へ が度し入五番 を向車へ が度し入五番 を向車へ が度し入五番 を向車へ が度し入五番 を向車へ が度し入五番 を向車へ

本から昂進し、めき

身體細胞の活力を根

特殊作用

さん入用 二十五酸まで未経輸 一 文學部植 文機手及男女事が超 かで機手及男女事が超 かでは、一 文

るけ基に理事 の 代 時 新

異り内容成分の

從來の强壯劑ご

是茶次

朝鮮ビル前入れ

理のエッセンス 示す如く現代學



非皮質を製造 皮膚性病科 淡原性病科 選 遊 音 電 本 8 9 4

**野袋** 黎**悠** 於 於 於

· 中日〇日成化入 哈光 176 0 数のことは製造では、黄川県では名前出し他家が出い、





3

作用を併有する 消毒·鎮痛·止痒

秀國産品を 類問には優

Soxlon

最新の外傷薬

完璧を期した純國産品です。鄭に基いて家庭外傷藥としての

として重要なサキシールを主成

輕造發寶元 大豆市道語可 韓政武田曼兵衛商店



防ぎ、痛みを止め、速に表と、傷口を消毒して化膿を

皮や肉芽を新生して傷を治

傷をしたさき、すぐか 痛止痒薬とを配したものです。 分とし、これに殺菌消毒薬と鍼 即ち傷の上皮形成・肉芽促生藥

キションをつけます

としても重賞です。

有名服店にも。 一〇一〇銭銭

肌をどゝのへます。また よくし、炎症を去り、且つ 痒みや痛みを止め、血行を

ひなしもやけに、

り込みますと、先づ

します。

ヒゲ朝り後に、或はアレ

國兩。橋本日。京東 店商屋見丸◎舖本 〇一七京東座口替振

## 志願兵昨夜感激の鹿島立ち

文化的方面

温量人縣

引揚げ不成功

傷兵·遺家族

鐵道で優遇パス交付

二二直動車廠

送鐵道廳

風高血壓

|獨りをごり原因から 、治す今津博士の新療法

息神經痛

「八谷の一部) 養産増殖の秘訣三ヶ條・金が見年掛るか。 日本の信條・貯める事と確や十事の相違點・利理計算に心せよ。金の働かせ方・投資の比較時期計算に心せよ。金の働かせ方・投資の比較時期計算に必せる。 金儲的和殖。早道 發行所 辣椒味如 富久屋出版部 3 と利殖の方法に就いて質例十數都を舉げて群雄客は利殖の定跡とも言ふべき権威器で、金儲けするものではない、只遷然と金を儲けたいと言ふべき権威器で、金儲けたいと言うではない、只遷然と金を開けたいと言いるが、 四大門五十夏 野 衛 十 韓 德永小兒科 人院 随意 昭和十三年七二月六日 上以内一十四金 ンガルオ 円十百二金 ノアビ型小 上以円十三百五金 ノ ア ビ 延藤本語(20元) ここと者 京城出張所 終、赤尾保商店 東魏府南大門通三丁目 時間代謝本日ノアビーエウンイタス 店 器 樂 木 三 元穀穀シガルギ 木三 四町寺賀久北區東市設大 野九七原大県口替頭 四九世四・七〇八・六〇八塩略括電 醫學博士 德 永 勲 西山門町4八裁判所裏通) 電話(光)1960番

日本フロー工業社 年中高價三入 高種業業

ラブ

毛

明著

であるがは

ってしまふ哲殿師である、間

機體引揚げに着手

日本電話 富士製の行方は今立 は不明であるが同様上より合地に さんで調整すでの無弦なのがし、 「・午南七年四十五分魚商長型方六十千日村近にあり、エンデン

運動會廢して

**病**專門 (無專門 (無專門)

が翻断来は

た『調器社の抽本』 先生の心で

|船名後丸に収容、現場より那點性|へこれが反省を苦なし

おためし下さい

しい変れ行です の英語でも近頃素弱

神經痛にも大腿よの同効散は



































ンガルオ





















(銀 女は 茶田類器所)

カタログ器器

畫の郡

六・五五(東)カレントトピツク 四田 敬三

00(果) 重新調 二五(釜)水産贈二〇(東)コドモ

夜の

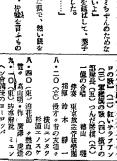
■ 大海線を及ばして来る。これを ・ 大海線を及ばして来る。これを ・ 大海線を及ばして来る。これを ・ おたった非が無かれるであらった。 ・ かまの原光手五八金を称め、六大・ ・ では、て変けに、後子力六四個 ・ では、これを 

「第五局」

奧加

朝鮮重船仁川定見出帳

製理品研



あすのきょもの

線代理店 🌒 株式食社 玉置商店

良

七-三〇 (校) 露河

の丸

アタゴ童話劇團

タミンムが一番効く 抵抗力の強化にはヴィ

の歌 (11) 松村三〇 (東) 朝の修養 一

朝の部 第一放送

名曲の鑑賞(五)

ヴィタミンA とD を服みよい

日三球でよい

グロビエール球に包んだ強力 製品で、一球中に鶏卵二十五

分のヴィタミンA Chto

結核に疑らなくなるばかりで の抵抗力を量化して、感冒やO層質的を含有します。全身



には

外 る 込

常にカナールを服用 護りを固めませう。 徴刺の身体 岬を以つて銃後の と確固の

で呼吸 巻 物質医質管型 案

ま精病侵をおける。 居時後 時勞 

情华山帆 代理店 阅读逻辑支持 十二月十四日 阅读逻辑支持 電話一八音

城市田紀 代連语 北鮮 商船 知 元山六日 清津九日 維基十日 日本町部三畑田朝 天子 休憩 大連、モズ、城西 七、ペープル、倫敦、 セ、ペープル、倫敦、

西湖州出杭代温店 常 田 闹 4 沙

一元山田紀 代理店 朝鮮巡協支店

元斯中吉吉

金剛山丸 維基二日 尾中二日

作用 为。" 1971年 1971

を爽快

K Ļ Ø þ 燥

L

する諸種 を豫防

可符選受所

に口

+

《預報·與背符·身會編 別解、北海道、大連 大連位行(三季七期) 大連位行(三季七期) 仁川田衛代理店目館原建映式會數 期 海 共 "二月十 日 朝 海 "我们 《国本本"北海道、潘太行 《日本本"北海道、潘太行

こんな時のよう

二三粒を服

用すれば

图 鳴合汽船艇 量机

咽喉の乾

本劑の常用を

お勸め致し

ます

乾燥した冷い外 

氣にあた から急に

ると直ぐ咽喉を害し風邪を

12

日本海馬級船跳出帆

北鮮門司神日子

三人及商船贩出。